

平成22・23年度  
静岡県教育委員会指定研究  
不登校未然防止推進事業  
○重点目標達成に向けた  
魅力ある学校づくり

平成23年度 焼津市立小川中学校グランドデザイン

学校教育目標 豊かな心を持ち、意欲的に取り組む生徒  
重点目標 **チャレンジ！ 仲間とともに**

重点目標を掲げ所に  
○1点突破全面展開  
○全教職員参加型  
○教職員の幸せの最大化

生徒指導の基本

①生徒理解 ②教師と生徒の信頼関係 ③生徒のよさを前面に ④組織的な指導

## 学習部

### ●仲間と創る授業

#### 授業づくり(研修部)

豊かな表現活動がみえる授業づくり

- ①**表現(聴き合う・伝え合う)スキル**向上
- ②本気にする手立て 単元構成の工夫  
I (学習問題成立まで)  
II (学習問題追究時)
- ③**小集団学習**の工夫

#### 学習の基礎づくり(学習部)

学びの姿勢づくり

- ①授業の約束の意識化  
①-1 **学習三原則**  
《時間を守る、そろって挨拶をする、用具、課題を忘れない》  
①-2 教科委員活動の充実
- ②学習の習慣づけ  
クエスチョンタイム(テスト前3日間帰りの会)



## 特別活動部

### ●心をひらいた仲間

生徒の自己開示を目指す

- ①信頼し合える仲間づくりの幹としての学級づくり  
**人間関係プログラムの工夫**  
**歌声活動**を核とした学級づくり  
縦割り交歓合唱会  
プログラム委員会の充実
- ②子ども主体の活動推進  
**(生徒会による自治的な活動)**  
専門委員会活動の日常化  
思いが広がる体育大会・文化発表会・歌声集会
- ③内外へ発信  
対面式、文化発表会、3送会  
合唱中間発表会  
訪問合唱  
ボランティア活動の推進  
(挨拶運動、校内外美化活動)



## 小中連携部

### ●9年間の子どもの成長を見つめた支援・指導

- ①**小中合同の教育活動の実施**(小川中ギャラリー・合唱)
- ②**小中間の情報共有**の充実と情報の活用
- ③中1ギャップの解消  
新入生オリエンテーションの充実  
出会いの時期を重視した年度初めの取り組み
- ④小中相互に授業を見合う取り組み  
(校内研修の相互乗り入れ)



## 生活部

### ●生徒一人ひとりに居場所があり安心して過ごせる基盤づくり

- ①安心して学べる生活環境づくり **あいさつ**に重点化した取り組み  
教職員が率先垂範・日常の価値づけ・教育活動すべての場面で・生徒の自主的な活動重視
- ②生徒とのふれあいを通し、生徒と向き合い関わり続け生徒理解に努める  
QU2回実施 生活アンケート5回実施  
**視点生徒(配慮を要する生徒)への組織的な対応**  
月曜日放課後「ふれあいタイム」チャンス相談 生活ノートで心の交流